

質問

旧山陰合銀跡地に図書館を

町長

ここではスペース確保が困難



大垣 照子 議員



旧山陰合同銀行横田出張所跡地

質問

旧山陰合銀行横田支店跡の土地・建物を2500万円余で取得。地域活性化の多機能拠点施設として、活用が予定。本町には、本格的な

図書館がなく横田高校等もありここに整備を。

町長 コロナ禍を経験して1階は、中高生の学習スペースや地域

の皆さんが気軽に活用できるスペース、2階は、サテライトオフィス等に。横田高校生からの授業活用の提案もある。

質問

子どもが社会生活を始めるには、文字を覚えることから、考える力、生きる力に繋がる。現状の図書館でいいのか。

町長 図書館の必要性は、教育委員や町民の皆さんからも要望があり検討する。図書館機能は、学習や生涯教育の場合、必要な機能。子どもたちに読み聞かせの経験から、本の大切さを実感。教育に必要な魅力化につながる。今回の合銀の中ではスペース確保が困難である。

温泉施設のあり方は

質問

町内の温泉は三施設あるが、長者の湯の浴室天井等が腐食で1200万円の修繕計画がなされている。改修の程度は。

町長 運営計画を作成している。具体案を早急に示したい。

質問

高付加価値事業に、長者の湯と斐乃上荘が導入していないのはなぜか。

町長 柱や梁等、老朽度や改修範囲、規模等調査検討中。結果報告を受け、設計前に改修方針を決め、議会へ説明する。

町長 単なる老朽修繕は事業計画がなく導入できず。斐乃上荘は、具体的な方針を決め町単体ではなく、適切な事業を導入し行う。

質問

斐乃上荘の泉質はとても素晴らしい。こも老朽化が酷い。20年前、当時の町長は、改修を明言したが、以降、全く手がつけられていない。20年経っても「検討中」は、してないのに等しく時間がかり過ぎ。今後の維持・運営の方針を問う。



長者の湯浴室棟 剥がされた天井側壁